

大瀬戸中学校の総合学習に参加してきました！！

どの分野においても人材不足が懸念されているご時世です。

当院もこれからの西海市を担う子供たちが、様々なことを知見する機会を持つことで、将来に対する視野を広げることができ、医療に携わる方が増えること、地元の医療確保につながればとの思いから市の教育委員会を通じ、市内の中学校を対象に取り組みを開始しました。まずは大瀬戸中学校へ行ってきました。

開催日:令和6年9月13日(金)午後～

大瀬戸中学校の「西海市の現状を知り、未来につなぐ」というテーマで、医療体験講座に、看護師4名・PT1名で開催し、中学生12名が参加しました。

まず、医療についての説明を行ったあと看護師とPTへ学生よりインタビューを受けました。インタビューでは、「なぜその仕事を選んだのか?」「やりがいがあると思う瞬間はどんな時か」などありました。また、アンケート結果からは、「チーム医療について学べた」「患者さんに寄り添って仕事をしていることがカッコいい」「大変な仕事だけどやりがいがあると思う。」「大変で大切な仕事だと思った」「いい仕事だと思った」などの意見がありました。

医療職の中でなりたい職の質問には、1位:看護師 2位:リハビリ関係・薬剤師 3位:栄養士でした。

後半は、BLS(AED・心臓マッサージ)・手洗いチェック・血圧測定の説明を受けながら3種類の体験してもらいました。学生は、心臓マッサージをやってみると圧の強さが以外に必要なことや、手洗いは日頃の習慣の再チェックができていました。また、血圧測定では、血管のコロトコフ音を初めて聞いたりして、医療技術に関心を持ちながら楽しく実施していました。

最後に参加しての感想については、

- ・体験したことを実際にする機会があったら実践したい
- ・困った人がいたら声掛けたりしたい。
- ・点滴を試してみたい。Drへリに乗ってみたい。…等のコメントが聞かれました。

今回の取組と経験を振り返り、子供たちが感じたこと、反応からやってよかったという思いと、更に良くしていい機会、いい将来、いい未来へのきっかけづくりになればと感じました。更には西海市で医療職になってほしいという思いと特に看護師さんになってもらいたくアピールしてきました。今後は、西海市で医療人として真珠園への入職も期待しているところです。(＃.＃)



